

現代文学、古典文学、エッセイ、詩歌、文芸評論などをラインナップしていくシリーズです。「あおぎり」は梧桐書院の「梧桐」から引いています。梧桐を訓読みすれば、「あおぎり」となります。あおぎりは、中国では鳳凰がすむ樹とされ、また、広島で被爆にも負けず蘇った平和と希望の象徴でもあります。

近松 心中 加工訳

原作●近松門左衛門

●大伴 茫人

原作の味わいを残す加工訳で読む
近松世話物不朽の三作品収載
曾根崎心中 ● 心中天の網島 ● 冥途の飛脚

あれ数ふれば暁の、
七つの時が六つ鳴りて、
残る一つが今生の
鐘の響きの聞き納め、
寂滅為樂と響くなり。
——曾根崎心中

古典への新しい架け橋

「さらさら読む古典」シリーズ

- 1 二〇〇九年十二月
近松心中 加工訳
- 2 二〇一〇年一月
樋口一葉 加筆版
- 3 二〇一〇年二月
泉鏡花 読みほぐし

「近松心中」注文数
冊

「樋口一葉」注文数
冊

「泉鏡花」注文数
冊

番線印

【書名】あおぎり文庫
さらさら読む古典①
近松心中 加工訳
【原作】近松門左衛門
【加工訳】大伴 茫人
【体裁】四六変形判・176頁
フランス製本
【予定価】1200円（税別）
ISBN 978-4-340-13000-9
〒101-0024
東京都千代田区神田和泉町
1-6-2 神田ビル2F
TEL 03-5825-3620

たちまち
重版

好評既刊のご注文はこちらへ

■ 立川談志	談志 最後の落語論	冊
■ 森田正光	大手町は、なぜ金曜に雨が降るのか	冊
■ 信田さよ子	タフラブという快刀	冊
■ 岡崎太郎	夢は、無計画のほうが実現する	冊
■ 藁谷久三	1行読んでおぼえる 難読漢字	冊

FAX: 03-5822-2773

ホームページをリニューアルしました。WEB連載あり！ぜひ一度ご覧ください。 <http://www.gotoshojin.com>



Goto Shoin
梧桐書院